

音 樂
(一 般)

音楽の目標等について
<p>【教科の目標】 表現及び鑑賞の幅広い活動を通して、音楽を愛好する心情を育てるとともに、音楽に対する感性を豊かにし、音楽活動の基礎的な能力を伸ばし、音楽文化についての理解を深め、豊かな情操を養う。</p>
<p>【学年・分野・領域等の目標など】 [第1学年] (1) 音楽活動の楽しさを体験することを通して、音や音楽への興味・関心を養い、音楽によって生活を明るく豊かなものにする態度を育てる。 (2) 多様な音楽表現の豊かさや美しさを感じ取り、基礎的な表現の技能を身に付け、創意工夫して表現する能力を育てる。 (3) 多様な音楽のよさや美しさを味わい、幅広く主体的に鑑賞する能力を育てる。 [第2学年及び第3学年] (1) 音楽活動の楽しさを体験することを通して、音や音楽への興味・関心を高め、音楽によって生活を明るく豊かなものにし、生涯にわたって音楽に親しんでいく態度を育てる。 (2) 多様な音楽表現の豊かさや美しさを感じ取り、表現の技能を伸ばし、創意工夫して表現する能力を高める。 (3) 多様な音楽に対する理解を深め、幅広く主体的に鑑賞する能力を高める。</p>

【参考】

- 音楽科、芸術科（音楽）については、その課題を踏まえ、音楽のよさや楽しさを感じるとともに、思いや意図をもって表現したり味わって聴いたりする力を育成すること、音楽と生活とのかかわりに関心をもって、生涯にわたり音楽文化に親しむ態度をはぐくむことなどを重視する。
- このため、子どもの発達の段階に応じて、各学校段階の内容の連続性に配慮し、歌唱、器楽、創作、鑑賞ごとに指導内容を示すとともに、小・中学校においては、音楽に関する用語や記号を音楽活動と関連付けながら理解することなど表現と鑑賞の活動の支えとなる指導内容を〔共通事項〕として示し、音や音楽を知覚し、そのよさや特質を感じ取り、思考・判断する力の育成を一層重視する。
- 創作活動は、音楽をつくる楽しさを体験させる観点から、小学校では「音楽づくり」、中・高等学校では「創作」として示すようにする。また、鑑賞活動は、音楽の面白さやよさ、美しさを感じ取ることができるようにするとともに、根拠をもって自分なりに批評することのできるような力の育成を図るようにする。
- 国際社会に生きる日本人としての自覚の育成が求められる中、我が国や郷土の伝統音楽に対する理解を基盤として、我が国の音楽文化に愛着をもつとともに他国の音楽文化を尊重する態度等を養う観点から、学校や学年の段階に応じ、我が国や郷土の伝統音楽の指導が一層充実して行われるようにする。
- 標準授業時数
 第1学年－45単位時間 第2学年－35単位時間 第3学年－35単位時間

番号 観点	発行者の番号・略称	使用学年・分野	教科書の記号・番号	教科書名
取扱内容 学習指導要領の総則及び各教科、各学年の目標、内容等	17・教出	第1学年 第2・3学年(上) 第2・3学年(下)	音楽・725 音楽・825 音楽・826	中学音楽1 音楽のおくりもの 中学音楽2・3上 音楽のおくりもの 中学音楽2・3下 音楽のおくりもの
	<p>○ 歌唱については、次のような学習活動を取り上げ、目標を達成できるようになっている。</p> <p>第1学年～ 斉唱から混声三部合唱までを扱い、主旋律や他の旋律とのかかわりを意識しながら歌ったり、情景を思い浮かべながら日本の歌曲や世界の歌を歌ったりする活動を通して、基礎的な表現の技能を身に付け、創意工夫して表現する。</p> <p>第2・3学年～ 斉唱から混声四部合唱までを扱い、曲想を味わい、声部の重なり方などを理解しながら歌ったり、曲の特徴を生かしながら日本の歌曲や世界の歌を歌ったりする活動を通して、表現の技能を伸ばし、創意工夫して表現する。</p> <p>○ 器楽については、次のような学習活動を取り上げ、目標を達成できるようになっている。</p> <p>第1学年～ 器楽の活動を通して、和太鼓による即興演奏をしたり、箏による縦譜の読み方を通して演奏したりする活動を通して、基礎的な表現の技能を身に付け、創意工夫して表現する。</p> <p>第2・3学年～ 打楽器やリコーダー、箏、雅楽の楽器を用いて曲想にふさわしい表現を工夫したり、音色に気を付けて演奏したりする活動を通して、表現の技能を伸ばし、創意工夫して表現する。</p> <p>○ 創作については、次のような学習活動を取り上げ、目標を達成できるようになっている。</p> <p>第1学年～ 身近な言葉のリズムの特徴を理解して旋律をつくったり、日本語の抑揚を生かした旋律をつくったりする活動を通して、基礎的な表現の技能を身に付け、創意工夫して表現する。</p> <p>第2・3学年～ 動機を変化させながら旋律をつくったり、地域の名物や名所を紹介するCMソングをつくったりする活動を通して、表現の技能を伸ばし、創意工夫して表現する。</p> <p>○ 鑑賞については、次のような学習活動を取り上げ、目標を達成できるようになっている。</p> <p>第1学年～ 我が国の伝統的な音楽や世界の諸民族の歌と楽器の音楽を聴く活動を通して、多様な音楽のよさや美しさを味わい、幅広く主体的に鑑賞する。</p> <p>第2・3学年～ 我が国の伝統的な音楽に親しんだり、オーケストラの響きや楽器の特徴を感じ取ったりする活動を通して、多様な音楽の情景や構成の理解を深め、幅広く主体的に鑑賞する。</p> <p>○ [共通事項]については、次のような学習活動が取り上げられている。</p> <p>第1学年～ 活動内容に示された[共通事項]を意識しながら、曲のまとまりを感じ取って歌ったり、曲想の変化を感じ取って、曲を聴いたりする活動</p> <p>第2・3学年～ 活動内容に示された[共通事項]を意識しながら、旋律や曲の構成と音の重なりを理解して歌ったり、曲の流れを感じ取って聴いたりする活動</p> <p>○ 知識・技能の習得、活用、探究への対応については、次のような学習活動が取り上げられている。</p> <p>第1学年～ 図を見ながら呼吸や姿勢、発音などを意識して発声したり、指揮の仕方について体験する学習を取り入れたりするなど、基礎的・基本的な知識・技能を習得する活動</p> <p>第2・3学年～ 歌の雰囲気や感じ取った気持ちを表現するために声の出し方を工夫したり、音楽を形づくっている要素のはたらきについて話し合ったりするなど、基礎的・基本的な知識・技能を習得する活動</p>			

<p>内容の構成・排列・分量等</p>	<p>○ 内容の構成・排列については、次のような工夫がなされている。</p> <p>第1学年～ 斉唱や簡単な重唱を通して、曲の構成や音の重なりを理解する学習の後に、混声合唱を通して、曲想や歌詞の内容を味わいながら歌唱する学習を扱うなど、系統的・発展的に学習できるような工夫</p> <p>第2・3学年～ 斉唱や簡単な重唱を通して、曲の構成や音の重なりを理解する学習の後に、混声合唱を通して、曲想や歌詞の内容を味わいながら歌唱する学習を扱うなど、系統的・発展的に学習できるような工夫</p> <p>○ 内容の分量については、次のようになっている。</p> <p>第1学年～ 歌唱の教材数は21、器楽の教材数は2、創作の教材数は3、鑑賞の教材数は52であり、総ページ数は84ページで、前回より約14%増となっている。</p> <p>第2・3学年～ 歌唱の教材数は43、器楽の教材数は9、創作の教材数は4、鑑賞の教材数は46であり、総ページ数は168ページで、前回より約14%増となっている。(上下を合わせた数)</p>
<p>使用上の配慮等</p>	<p>○ 学習意欲を高める工夫については、次のようになっている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・多種多様な演奏家の写真とコラムを巻頭に位置付けたり(全学年)、北海道のソーラン節を歌唱や鑑賞の教材として扱ったりするなど、北海道の題材を提示している(全学年)。 ・基礎的な事項の確認や理解ができる「Let's Try!」と「Let's sing!」という項目を掲載している(全学年)。 <p>○ 主体的に学習に取り組むことができるような工夫については、次のようになっている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・言語活動の充実を図るため、鑑賞の活動において紹介文を書くことを行ったり、学習活動のヒントをキャラクターによる「吹き出し」で掲載したりするなどの工夫がなされている(全学年)。 ・「創作」の活動などを通して、自己の表現意図を曲想とかかわらせて創造性をはぐくむとともに、身近にある楽器で音を確認しながら学習を進める「音のスケッチ」として示されている(全学年)。 <p>○ 使用上の便宜については、次のようになっている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・巻末の「楽典」のページに各学年で学習した〔共通事項〕を示したり(全学年)、学習参考資料として各種コラムや作曲家年表、西洋の楽器、和楽器などをまとめて掲載したり(全学年)している。 ・学習内容を目次で3色で色分けして教材を分類するなどし、学習内容と各教材との関連に配慮している(全学年)。 ・全ての生徒が学習しやすいよう、判別しやすい配色やレイアウト、文字の大きさにするなど、工夫されている。

番号 観点	発行者の番号・略称	使用学年・分野	教科書の記号・番号	教科書名
	27・教芸	第1学年 第2・3学年(上) 第2・3学年(下)	音楽・727 音楽・827 音楽・828	中学生の音楽1 中学生の音楽2・3上 中学生の音楽2・3下
取扱内容 学習指導要領の総則及び各教科、各学年の目標、内容等	<p>○ 歌唱については、次のような学習活動を取り上げ、目標を達成できるようになっている。</p> <p>第1学年～ 斉唱から混声三部合唱までを扱い、主旋律や他の旋律とのかかわりを意識しながら歌ったり、情景を思い浮かべながら日本の歌曲や世界の歌を歌ったりする活動を通して、基礎的な表現の技能を身に付け、創意工夫して表現する。</p> <p>第2・3学年～ 斉唱から混声四部合唱までを扱い、曲想を味わい、声部の重なり方などを理解しながら歌ったり、曲の特徴を生かしながら日本の歌曲や世界の歌を歌ったりする活動を通して、表現の技能を伸ばし、創意工夫して表現する。</p> <p>○ 器楽については、次のような学習活動を取り上げ、目標を達成できるようになっている。</p> <p>第1学年～ アルト・リコーダーと歌唱で合わせたり、曲のまとまりを感じ取って演奏したりする活動を通して、基礎的な表現の技能を身に付け、創意工夫して表現する。</p> <p>第2・3学年～ 器楽の活動を通して、アルト・リコーダーと歌唱で合わせて演奏したり、曲のまとまりを感じ取って演奏したりする活動を通して、表現の技能を伸ばし、創意工夫して表現する。</p> <p>○ 創作については、次のような学習活動を取り上げ、目標を達成できるようになっている。</p> <p>第1学年～ イメージをもとに、音を音楽へ構成して音楽をつくったり、日本の音階の特徴を理解して旋律をつくったりする活動を通して、基礎的な表現の技能を身に付け、創意工夫して表現する。</p> <p>第2・3学年～ 決められた旋律にハーモニーをつけたり、重ね方を工夫してリズム合奏の曲をつくったりする活動を通して、表現の技能を伸ばし、創意工夫して表現する。</p> <p>○ 鑑賞については、次のような学習活動を取り上げ、目標を達成できるようになっている。</p> <p>第1学年～ 日本の民謡の声の特徴や世界の諸民族の歌と楽器の音楽を聴く活動を通して、多様な音楽のよさや美しさを味わい、幅広く主体的に鑑賞する。</p> <p>第2・3学年～ 日本の民謡の声の特徴や世界の諸民族の歌と楽器の音楽を聴く活動を通して、多様な音楽の情景や構成の理解を深め、幅広く主体的に鑑賞する。</p> <p>○ 〔共通事項〕については、次のような学習活動が取り上げられている。</p> <p>第1学年～ 活動内容に示された〔共通事項〕を意識しながら、曲のまとまりを感じ取って歌ったり、曲想の変化を感じ取って、曲を聴いたりする活動</p> <p>第2・3学年～ 活動内容に示された〔共通事項〕を意識しながら、旋律や曲の構成と音の重なりを理解して歌ったり、曲の流れを感じ取って聴いたりする活動</p> <p>○ 知識・技能の習得、活用、探究への対応については、次のような学習活動が取り上げられている。</p> <p>第1学年～ 図を見ながら呼吸や姿勢、発音などを意識して発声したり、指揮の仕方について体験する学習を取り入れたりするなど、基礎的・基本的な知識・技能を習得する活動</p> <p>第2・3学年～ 歌の雰囲気や感じ取った気持ちを表現するために声の出し方を工夫したり、音楽を形づくっている要素のはたらきについて話し合ったりするなど、基礎的・基本的な知識・技能を習得する活動</p>			

<p>内容の構成・排列・分量等</p>	<p>○ 内容の構成・排列については、次のような工夫がなされている。</p> <p>第1学年～ 斉唱や簡単な重唱を通して、曲の構成や音の重なりを理解する学習の後に、混声合唱を通して、全体の響きを感じ取り、声部の役割を理解する学習を扱うなど、系統的・発展的に学習できるような工夫</p> <p>第2・3学年～ 斉唱や簡単な重唱を通して、曲の構成や音の重なりを理解する学習の後に、混声合唱を通して、曲想や歌詞の内容を味わいながら歌唱する学習を扱うなど、系統的・発展的に学習できるような工夫</p> <p>○ 内容の分量については、次のようになっている。</p> <p>第1学年～ 歌唱の教材数は24、器楽の教材数は1、創作の教材数は3、鑑賞の教材数は64であり、総ページ数は80ページで、前回より約11%増となっている。</p> <p>第2・3学年～ 歌唱の教材数は40、器楽の教材数は0、創作の教材数は6、鑑賞の教材数は84であり、総ページ数は160ページで、前回より約11%増となっている。(上下を合わせた数)</p>
<p>使用上の配慮等</p>	<p>○ 学習意欲を高める工夫については、次のようになっている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日本の歌の作詞家や作曲家のコメントをコラムで示したり（全学年）、北海道のソーラン節を歌唱や鑑賞の教材として扱ったりするなど、北海道の題材を提示している（全学年）。 ・基礎的な事項の理解や確認ができる、「ここが分かればGrade up!」と「My voice」という項目を掲載している（全学年）。 <p>○ 主体的に学習に取り組むことができるような工夫については、次のようになっている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・言語活動の充実を図るため、鑑賞の活動において紹介文を書くことを行ったり、学習活動のヒントをキャラクターによる「吹き出し」で掲載したりするなどの工夫がなされている（全学年）。 ・「創作」の活動などを通して、自己の表現意図を曲想とかかわらせて創造性をはぐくむとともに、グループ活動等によって学習を進める「Let's Create!」として示されている（全学年）。 <p>○ 使用上の便宜については、次のようになっている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「音楽の約束」のまとめのページに各学年で学習した〔共通事項〕を示したり（全学年）、学習参考資料として各種コラムや作曲家年表、西洋の楽器、和楽器などをまとめて掲載したり（全学年）している。 ・学習内容が一目で分かるよう「音楽学習MAP」を新設するなどし、学習内容と各教材との関連に配慮している（全学年）。 ・全ての生徒が学習しやすいよう、判読しやすいレイアウトにするなど、工夫されている。

<音楽（一般）の具体的な調査項目>

◎調査研究の対象とした事項

- ① 表現及び鑑賞にかかわる教材の曲数
- ② 表現及び鑑賞にかかわる総ページ数
- ③ 表現領域における「我が国の伝統的な歌唱」の箇所数
- ④ 発展的な学習内容等の箇所数
- ⑤ 表現領域における「創作に関する内容」の箇所数
- ⑥ 〔共通事項〕を示すタイトルや項目の箇所数
- ⑦ 生徒の興味・関心を高める内容を取り上げている箇所数
- ⑧ 北海道とかかわりのある内容を取り上げている箇所数
- ⑨ 主体的に学習に取り組んだり、見通しをもったりすることができるような箇所数

◎調査対象項目にした理由

- ① 学習指導要領に示されている内容を適切に指導することが求められていることから、表現及び鑑賞にかかわる教材の曲数を把握する必要があるため。
- ② 学習指導要領に示されている内容を適切に指導することが求められていることから、表現及び鑑賞にかかわる全体としての分量を把握する必要があるため。
- ③ 表現の指導に当たって、我が国の伝統的な歌唱を取り扱うことが求められていることから、我が国の民謡や伝統的な音楽の取扱いについて把握する必要があるため。
- ④ 生徒一人一人の理解に応じ、きめ細かな指導の充実が求められていることから、発展的な学習に関する内容の取扱いについて把握する必要があるため。
- ⑤ 音楽をつくる楽しさを体験させる創作活動を行うことが求められていることから、その取扱いについて把握する必要があるため。
- ⑥ 表現及び鑑賞に関する能力を育成する上で共通に必要な〔共通事項〕は、表現及び鑑賞の各活動において十分な指導を行うことが求められていることから、その取扱いについて把握する必要があるため。
- ⑦ 生徒が音楽表現の楽しさを体験することを通して、音楽によって生活を明るく豊かなものにする態度を育てることが求められていることから、興味・関心をもって、意欲的に学習に取り組むことができるような工夫について把握する必要があるため。
- ⑧ 生徒が興味・関心をもって学習することができるよう地域の実態などを生かした指導をすることが求められていることから、北海道にかかわる内容等について把握する必要があるため。
- ⑨ 生徒自らが主体的に音楽を学ぶ喜びを味わうような学習活動を充実することが求められていることから、主体的な学習を促す学習内容の取扱いについて把握する必要があるため。

様式 4

※調査項目の数字が網掛けになっている項目は、別記にデータを掲載していることを示す。

調査項目			発行者			教出			教芸		
			1	2 3 上	2 3 下	1	2 3 上	2 3 下			
①	教材数	歌唱曲	曲数	21	21	22	24	22	18		
		器楽曲	曲数	2	4	5	1	0	0		
		鑑賞曲	曲数	52	30	16	64	64	20		
②	総ページ数			84	84	84	80	80	80		
	前回の総ページ数			74	74	74	72	72	72		
	増減			14%	14%	14%	11%	11%	11%		
③	我が国の伝統的な歌唱の箇所数			1	1	3	1	1	1		
④	発展的な学習内容等の箇所数			1	1	1	3	5	2		
⑤	「創作」の箇所数			3	2	2	3	3	3		
⑥	〔共通事項〕を示すタイトルや項目の箇所数 (※1)	ア 音楽を形づくっている要素や要素同士の関連を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じること		45	40	27	21	24	17		
		イ 音楽を形づくっている要素とそれらの働きを表す用語や記号などを理解すること		46	25	23	51	39	47		
⑦	生徒の興味・関心を高める内容を取り上げている箇所数			6	4	3	2	2	4		
⑧	北海道とかかわりある内容を取り上げている箇所数			5	3	1	5	1	0		
⑨	主体的に学習に取り組んだり、見通しをもったりすることができるような箇所数 (※2)			26	24	15	42	35	29		

(※1) 調査項目⑥のアについては、教育出版については「活動のポイント」、教育芸術社については「題材のタイトル及び活動内容」に示された文章で示された数、イについては、教育出版については「活動のポイント及び下段、上段右に示した〔共通事項〕」、教育芸術社については「活動内容及び下段に示された〔共通事項〕」に示された数を対象とする。

(※2) 調査項目⑨については、教育出版の「吹き出し」、「演奏のポイント」、教育芸術社の「吹き出し」、「チャレンジ」、「心通う合唱のコーナーの各曲に示された活動のポイント」を対象とする。

別記

様式4の調査項目①歌唱曲、器楽曲及び鑑賞曲の〔教材数〕の具体的な内容

【歌唱曲の曲数】

学年	調査項目	教出 曲名	教芸 曲名
1年	歌唱曲の 曲数	青空へのぼろう	We'll Find The Way ～はるかな道へ～
		夢の翼	主人は冷たい土の中に
		アニー・ローリー	エーデルワイス
		こげよマイケル	Michael, Row The Boat Ashore
		エーデルワイス	浜辺の歌
		夏の思い出	パフ
		赤とんぼ	朝の風に
		ソーラン節	飛び出そう未来へ
		海が明けるよ	赤とんぼ
		希望という名の花を	カリブ夢の旅
		四月のいのちの歌	ソーラン節
		くいしんぼうのラップ	夕焼小焼
		明日への勇氣	ふるさと
		君と歩こう	Forever
		COSMOS	いつか
		心をこめて	unlimited (アンリミテッド)
		明日を信じて	てのひら
		翼をください	星座
		さようなら	夢を追いかけて
		故郷 (同声二部合唱)	マイバラード
君が代	あすという日が		
	青春の1ページ		
	Let's Search For Tomorrow		
2・3 年上	歌唱曲の 曲数	君が代	君が代
		生命が羽ばたくとき	夢の世界を
		語りあおう	翼をください
		You Can Fly!	夏の思い出
		そよぐ風の中で	夏の日の贈りもの
		浜辺の歌	Kum Ba Yah
		花の街	荒城の月
		早春賦	もう一つの「荒城の月」
		夢は天空を駆ける	メッセージ
		この星のどこかで	サンタ ルチア
		こきりこ節	花の季節
		大切なもの	勸進帳
		With You Smile	夏は来ぬ
		HEIWAの鐘	ふるさと
		かえるがそらを	今 この時
		雪の降る街を	さくら草
		小さな雲 (オブラージュ)	風をみつけて
		時計台の鐘	心の中にきらめいて
		アメージング・グレイス	今日は君のBirthday
		ほたるの光	大切なもの
故郷 (混声三部合唱)	時の旅人		
君が代	蛍の光		
	君が代		
2・3 年下	歌唱曲の 曲数	花	花
		帰れソレントへ	風の中の青春
		Top of the world	花の街
		荒城の月	帰れソレントへ
		子守歌 (ねんねこころろこ)	Yesterday
		谷茶前	きみとともに
		時を越えて	早春賦
		旅立ちの日に	フィンランディア
		能「羽衣」キリから (大ノリ)	羽衣
		Let It Be	ふるさと
		ライオンは寝ている	青空
		たしかな一歩	いつまでも
		SMILE AGAIN	美しい約束
		カントリー・ロード	旅立ちの日に
		地球の息吹につつまれて	大地讃頌
		椰子の実	名づけられた葉
		荒城の月	仰げば尊し
		大地讃頌 (カンタータ「土の歌」から)	君が代
		火の山の子守歌	
		仰げば尊し	
故郷 (混声四部合唱)			
君が代			

【器楽曲の曲数】

学年	調査項目	教出	教芸
		曲名	曲名
1年	器楽曲の曲数	アニー・ローリー	主人は冷たい土の中に
		さくらさくら	
2・3年上	器楽曲の曲数	浜辺の歌	該当曲なし
		越天楽	
		歌舞伎	
		こきりこ節	
2・3年下	器楽曲の曲数	子守歌 (ねんねこころろこ)	該当曲なし
		谷茶前	
		能「羽衣」キリから (大ノリ)	
		ライオンは寝ている	
		カントリー・ロード	

【鑑賞曲の曲数】

学年	調査項目	教出	教芸
		曲名	曲名
1年	鑑賞曲の曲数	歌曲「糸を紡ぐグレートヒェン」	映画「ジョーズ」から「ジョーズのテーマ」
		かりぼし切り歌	映画「ターミネーター2」から「メインテーマ」
		春 第1楽章 (「和声と創意の試み」第1集「四季」から)	映画「ハリ・ポッターと賢者の石」から「ヘドヴィグのテーマ」
		魔王 (シューベルト作曲)	「和声と創意の試み」第1集「四季」から「春」第1楽章
		魔王 (ライヒャルト作曲)	「和声と創意の試み」第1集「四季」から「夏」第3楽章
		江差追分	「和声と創意の試み」第1集「四季」から「秋」第3楽章
		三社祭	「和声と創意の試み」第1集「四季」から「冬」第2楽章
		阿波おどり	魔王-Erlkönig-
		月ぬ美しや	野ばら
		津軽じょんがら節	箏曲「六段の調」
		秋田おぼこ	尺八曲「巢鶴鈴慕」
		ねんねこころろこ	ソーラン節
		南部木挽き節	江差追分
		早池峰神楽	津軽じょんがら節
		斎太郎節	秋田おぼこ
		佐渡おけさ	南部牛追い歌
		酒づくり歌	花笠音頭
		会津磐梯山	斎太郎節
		八木節	佐渡おけさ
		磯節	会津磐梯山
		秩父夜祭	小諸馬子歌
		こきりこ節	草津節
		長持歌	日光和楽踊り
		小諸馬子歌	磯節
		花祭	秩父音頭
		群上八幡の盆踊り歌	縁故節
		天神祭	箱根馬子歌
		谷茶目	江戸の鳶木遣
		安来節	銚子大漁節
		壬生の花田植	ちゃっきり節
		こんびら船々	こきりこ
		ヨサコイ節	山中節
		伊予節	郡上節
		博多祇園山笠	岡崎五万石
		長崎くんち	三国節
		五木の子もり歌	江州音頭
		朝花節	伊勢音頭
		箏曲「六段の調」	福知山音頭
		尺八曲「鹿の遠音」	吉野川筏歌
		カヤグムとチャンゴ	デカンショ節
		箏と尺八	河内音頭
		パンソリ	串本節
ホーミー	貝殻節		
クーリヤッタム	下津井節		
シタールとタブラー	金比羅船々		
ガムラン	祖谷の粉ひき歌		
影絵芝居	安来節		
コーン	音戸の船歌		
ケチャ	宇和島さんさ		
ブルタバ (モルダウ) 連作交響詩「我が祖国」から	よさこい節		

		交響詩 魔法使いの弟子	男なら
		きらきら星変奏曲	黒田節
			鶴崎踊
			刈り干し切り歌
			岳の新太郎さん
			長崎ぶらぶら節
			五木の子守歌
			鹿兒島おはら節
			谷茶前
			TAKiOのソーラン節
			オルティンドー
			カッワーリー
			ゲーチン
			タンソ
2・3 年上	鑑賞曲の 曲数	交響曲第9番ニ短調	花輪をかけよ
		小フーガ ト短調	アメージング グレース
		2声のインヴェンション第1番	ピレンツェの歌
		交響曲第5番ハ短調作品67	ガレカフリ サチダオ
		雅楽「越天楽」(平調)	オ ソーレ ミオ
		歌舞伎「勧進帳」	フニクリ フニクラ
		箏篋	フーガ ト短調
		ズルナ	トッカータとフーガ ニ短調
		シヨーム	交響曲第5番 ハ短調
		ラウネッダス	交響曲第5番 ハ短調から第1楽章(他の演奏家)
		オーボエ	「アイーダ」から
		平家琵琶	「勧進帳」から
		ウード	「新版歌祭文」“野崎村の段”から
		リュート	阿波踊り
		筑前琵琶	高千穂の夜神楽
		ピーパー	大日堂舞楽
		クラシック・ギター	チャッキラコ
		フォーク・ギター	祇園祭
		エレクトリック・ギター	アイヌ古式舞踊
		交響組曲「シェラザード」から第2楽章	青森ねぶた祭
		組曲「展覧会の絵」から(ラヴェル編曲)	早池峰神楽
		組曲「展覧会の絵」(ピアノ原曲)	黒川能
		さくら変奏曲	秋保の田植踊
		ブルース	佐渡の人形芝居
		ゴスペル	檜枝岐歌舞伎
		ジャズ	御柱祭
		リズム・アンド・ブルース	安中中宿の燈籠人形
		カントリー・アンド・ウエスタン	山あげ祭
		フォーク	日立風流物
		ロック	秩父夜祭
			神田祭
			佐原の大祭
			天津司の舞
			西浦田楽
			越中八尾おわら風の盆
			尾口のでくまわし
			高山祭
			尾張津島天王祭
			越前万歳
			御頭神事
			長浜曳山まつり
			淡路人形浄瑠璃
			天神祭
			那智の田楽
			題目立
			因幡の傘踊り
			備中神楽
	綾子踊		
	佐陀神能		
	壬生の花田植		
	伊予神楽		
	よさこい祭り		
	岩国行波の神舞		
	博多祇園山笠		
	修正鬼会		
	唐津くんち		
	長崎くんち		
	八代妙見祭		
	諸鈍シバヤ		
	エイサー		
	ジンジュ(京劇)		

			ヨーデル
			シタール
			チャランゴ
2・3 年下	鑑賞曲の 曲数	ボレロ	「展覧会の絵」から古城
		組曲「惑星」から第1曲「火星」	「展覧会の絵」から卵の殻をつけたひなどりのバレエ
		「アイーダ」から第2幕 第2場	「展覧会の絵」からキエフの大きな大門
		天台声明	ブルタバ（モルダウ）
		布農（ブヌン）族の合唱	交響詩「フィンランディア」
		ゴスペル	「レクイエム」から“ラクリモサ（涙の日）”
		ブルガリアの女声合唱	エチュード ハ短調（「革命」）
		ジンジュ<京劇>	「アランプェス協奏曲」から第2楽章
		バレエ	ノヴェンバー ステップス
		ミュージカル	平調「越天楽」ー管絃ー
		能「羽衣」キリから「東遊びの数々に〜」の部分	舞楽「陵王」から当曲
		文楽「義経千本桜」から 二段め大物浦の段	「羽衣」から
		アランプェス協奏曲	メヘテルハーネ
		アランプラ（アルハンブラ）の思い出	バラフォンの合奏
		ライオンは寝ている	ロマの音楽
		青少年のための管弦楽入門	マリアチ
			ガムラン
			ウィ ウィル ロック ユー
			ワルツ フォー デビイ
			おいしい水

別記

様式4の調査項目③ [我が国の伝統的な歌唱の箇所数] の具体的な内容

学年	調査項目	教出		教芸	
		題材名	内容	題材名	内容
1年	我が国の伝統的な歌唱の教材	さまざまな音楽文化	ソーラン節	声や音楽の特徴を感じ取って歌おう	ソーラン節
2・3年上	我が国の伝統的な歌唱の教材	Let's Try!	民謡を楽しもう こきりこ節	声や音楽の特徴を感じ取って唄おう	長唄「勸進帳」から
2・3年下	我が国の伝統的な歌唱の教材	さまざまな音楽文化	子守歌（ねんねころろこ）	声や音楽の特徴を感じ取って謡おう	能「羽衣」から
		さまざまな音楽文化	谷茶前		
		Let's Try!	能の音楽を体験しよう		

様式4の調査項目④ [発展的な学習内容等の箇所数] の具体的な内容

学年	調査項目	教出		教芸	
		題材名	内容	題材名	内容
1年	いわゆる「『発展的な学習内容』等」の箇所数	「音」ってなあに？	音は振動であることについて	静けさと日本の音	俳句の意味から作者の気持ちを想像することについて
				この頃、日本では…！？	「春―第1楽章―」と同時期の日本について
				この頃、日本では…！？	「魔王」と同時期の日本について
2・3年上	いわゆる「『発展的な学習内容』等」の箇所数	音の三要素PART-1	音量について	ふるさとへの誇りを胸に	地域に息づく伝統文化や歴史について
				アカペラの語源	アカペラの語源について
				この頃、日本では…！？	「フーガト短調」と同時期の日本について
				この頃、日本では…！？	「交響曲第5番ハ短調」と同時期の日本について
				この頃、日本では…！？	「アイダ」と同時期の日本について
2・3年下	いわゆる「『発展的な学習内容』等」の箇所数	音の三要素PART-2	音高、音色について	世界に誇る日本の宝物	正倉院に伝わる宝物について
				この頃、日本では…！？	「ブルタバ（モルダウ）」と同時期の日本について

様式4の調査項目⑤ [「創作」の箇所数]の具体的な内容

学年	調査項目	教出		教芸	
		題材名	内容	題材名	内容
1年	創作の教材数	音のスケッチ	楽しいリズム曲をつくろう	Play! Rhythm	図（音符と休符）を使ってリズムをつくりましょう
		音のスケッチ	日本語の抑揚を生かした旋律をつくろう	Let's Create!	イメージをもとに、構成を工夫して音楽をつくろう
		音のスケッチ	太鼓のための音楽をつくろう	My Melody	日本の音階を使って旋律をつくろう
2・3年上	創作の教材数	音のスケッチ	動機を生かした旋律をつくろう	Play! Rhythm	図（音符と休符）を使ってリズムをつくりましょう
		音のスケッチ	構成を工夫して箏で表現してみよう	My Melody	和音の音を使って旋律をつくろう
2・3年下	創作の教材数	音のスケッチ	CMソングをつくろう	Play! Rhythm	図（音符と休符）を使ってリズムをつくりましょう
			音楽を自由に構成しよう	My Melody	歌詞の抑揚を生かして旋律をつくろう
				Let's Create!	構成を生かしてリズムアンサンブルをつくろう

様式4の調査項目⑦ [生徒の興味・関心を高める内容を取り上げている箇所数]の具体的な内容

学年	調査項目	教出		教芸	
		題材名	内容	題材名	内容
1年	生徒の興味・関心を高めるコラムの数	With My Heart	庄司紗矢香	浜辺の歌	成田為三コメント
		With My Heart	シューベルト自筆譜	赤とんぼ	三木露風コメント
		夏の思い出	江間章子コメント		
		夏の思い出	中田喜直コメント		
		赤とんぼ	三木露風コメント		
		ブルタバ（モルダウ）	作曲者の解説		
2・3年上	生徒の興味・関心を高めるコラムの数	With My Heart	宮本亜門	夏の思い出	中田喜直のコメント
		With My Heart	ベートーヴェン自筆譜	荒城の月	土井晩翠のコメント
		浜辺の歌	成田為三コメント		
		花の町	團伊玖磨コメント		
2・3年下	生徒の興味・関心を高めるコラムの数	With My Heart	上妻宏光	花の街	江間章子のコメント
		With My Heart	世阿弥元清自筆譜	花の街	團伊玖磨のコメント
		荒城の月	土井晩翠コメント	国境を越えて影響し合う音楽	西洋音楽の影響について
				ルールを守って音楽を楽しもう！	著作権について

様式4の調査項目⑧ [北海道とかかわりある内容を取り上げている箇所数] の具体的な内容

学年	調査項目	教出		教芸	
		題材名	内容	題材名	内容
1年	北海道とかかわりある内容を取り上げている箇所数	赤とんぼ	「赤とんぼ」作詞の背景となった北海道函館付近について	心ときめく音楽との出会い	パシフィック・ミュージック・フェスティバル（北海道）
		郷土の民謡の魅力	ソーラン節	日本の民謡	江差追分
		郷土の民謡の魅力	昭和時代のニシン漁の様子	日本の民謡	ソーラン節の解説
		日本の民謡と芸能	江差追分	声や音楽の特徴を感じ取って歌おう	ソーラン節の歌い方
		日本とアジアをつなぐ音	江差追分	声や音楽の特徴を感じ取って歌おう	昭和初期のニシン漁の様子（北海道古平郡）
2・3年上	北海道とかかわりある内容を取り上げている箇所数	小フーガト短調	札幌コンサートホールキタラのパイプオルガンの写真掲載	受け継ごう！郷土の芸能	アイヌの古式舞踊
		雪の降る街を	内村直也による「雪の降る街を」の詩碑（旭川市 大雪クリスタルホール）		
		時計台の鐘	札幌市時計台の写真掲載		
2・3年下	北海道とかかわりある内容を取り上げている箇所数	音のスケッチ	「北海道名物ジンギスカン」の言葉を生かした創作（活動1・2・3）	該当なし	